



平成22年5月12日

各位

上場会社名 株式会社 ニッキ
 代表者 取締役社長 和田 孝
 (コード番号 6042)
 問合せ先責任者 取締役総務部長 田中 宣夫
 (TEL 046-285-0227)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年1月29日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,400	△1,080	△1,160	△970	△103.44
今回発表予想(B)	6,602	△979	△1,072	△845	△90.18
増減額(B-A)	202	101	88	125	
増減率(%)	3.2	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	8,972	△494	△437	△477	△50.91

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,400	△1,040	△1,110	△910	△97.04
今回発表予想(B)	5,389	△981	△1,020	△819	△87.42
増減額(B-A)	△11	59	90	91	
増減率(%)	△0.2	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	8,120	△409	△300	△360	△38.41

修正の理由

世界的な景気停滞の影響を大きく受け、需要の回復時期が予想よりもずれ込んでおりましたが、在庫調整の一巡等により売上回復の兆しが現れてきており、第4四半期の売上高は大きく伸長し、連結売上高は前回予想値を上回る見込みとなりました。

一方、損益につきましては、生産分担の見直しおよび効率化・合理化によるコスト削減策がほぼ計画通り進捗したことや、為替差損の縮小等により、営業利益、経常利益、当期純利益が前回予想値を上回る見込みとなりました。

この結果、第4四半期連結会計期間は、黒字計上の見込みとなりました。

(注)上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる場合があります。

以上